

観光戦略の全体像

別紙

(ありがたい姿) 「訪ねてよし ひおき」 ~ 第2期 日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略より ~

5本の柱

① 戦国島津 & 歴史観光
「歴史を知ろう！」
戦国島津ゆかりの地・日置市」

島津義弘をはじめとした、戦国島津ゆかりの地が多数あり、それらの史跡や毎年10月に行われる「妙円寺詣り」。ひおきPR武将隊などの「戦国島津」をキーワードとした街づくりを手掛け、イベントなどを通じて全国に日置市を発信します。

② アウトドア観光
「日置でごほうびチルアウト」(※)

湯之元や吹上温泉に代表される良質な泉源を有し、新型コロナ影響により、需要が高まる「マイクロツーリズム」や、体験コンテンツ「SUP（スタンドアップパドル）」など、地域資源や**季節・自然を生かした魅力**など日置市の強みを発信します。
チルアウトとは・・・ゆったりとした時間を過ごし、リラックスを重視する考え方。

③ スポーツ観光
「地域とともに作り上げる
ひおきスポーツツーリズム」

各地域に体育施設や屋外運動場を有し、毎年、数多くの社会人チームやプロチームの合宿地として利用されています。
鹿児島県内で選ばれるスポーツ合宿地としてのブランディングに向けた取り組みを行っています

④ グルメ観光
「いまだけ！ここだけ！に出会える
ひおきグルメ」

近年メディアでも注目されている「月日貝」をはじめとして、その地域での強みを生かした農産物、特産品を市内外でPRすることで、日置市の「食」を通じた認知度向上とリピーターを増やす取り組みを行っています。

⑤ 伝統工芸 & **アート**観光
「クラフトで楽しむ ひおき西海岸」

「美山」で作られる薩摩焼をはじめとして、伝統工芸品や**アート作品**が盛んであり、体験型コンテンツとして「陶芸体験」、焼酎・ウイスキー製造などの工場見学体験もあり、県内でも随一の「クラフト」のまちとしてブランディングを行っています。